

薄井憲二バレエ・コレクション常設展

vol. 56

薄井憲二氏、ロシア 「踊りの魂賞」受賞記念

展示期間 /

2016年4月19日(火)~2016年5月22日(金)

企画・構成 /

関典子 (薄井憲二バレエ・コレクション・キュレーター)

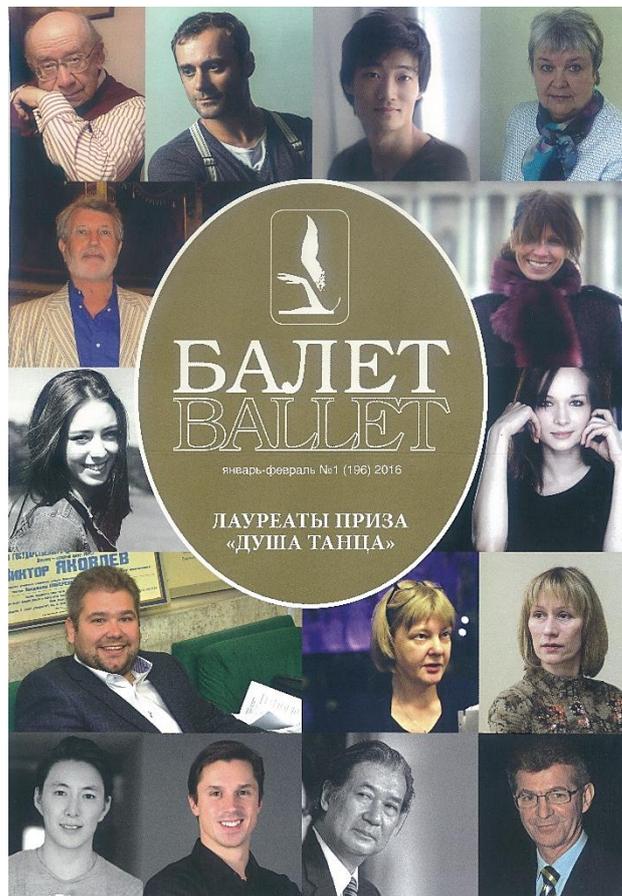
この度、薄井憲二氏にロシアの舞踊誌が主催する「踊りの魂賞」(ロシア・バレエ振興特別賞)が贈られる運びとなりました。ロシア出身者以外では初の受賞です。

薄井氏は東京大学在学中に出征され、4年間のシベリア抑留生活中にロシア語を習得。1949年に帰国後は、ダンサー・指導者・舞踊史研究者として、日露バレエ界の交流・発展に尽力されてきました。「少年時代にストラヴィンスキーの『火の鳥』を聴いて衝撃を受け、その憧れは抑留中も消えなかった。ロシアの文化の深さには感謝しかない」(薄井氏談)。授賞式は4月末、ロシアのダンチェンコ音楽劇場にて開催されます。

薄井 憲二 プロフィール

1924年東京生まれ。16歳で東勇作に師事してバレエを始める。東京大学経済学部在学中に出征、4年間のシベリア抑留生活を経て帰国、復学し、東勇作バレエ団に復帰。現役引退後は数々の国際バレエ・コンクールの審査員、ポリショイ・バレエ・アカデミーの名誉教授などを歴任。

舞踊史研究の第一人者として知られ、著書・訳書も多数。紺綬褒章受章。橘秋子賞、蘆原英了賞、兵庫県功労賞、兵庫県文化賞、踊りの魂賞(ロシア)など、多くの受賞歴がある。2006年~2015年、日本バレエ協会会長。



主な出展リスト

- ◆ 薄井憲二舞台写真『フィンランディア』『ドン・キホーテ』『ロミオとジュリエット』(日本 1950年代)
- ◆ モスクワ・バレエ・アカデミー名譽教授証書(ロシア 1999年)
- ◆ 薄井憲二バレエ・コレクション蔵書票
オレーグ・コニャーシン作(ロシア 1990年)
- ◆ 薄井憲二著『バレエ千一夜』新書館 1993年
- ◆ セルゲイ・グリゴリエフ著・薄井憲二訳『ディアギレフ・バレエ年代記 1909~1929』平凡社 2014年

兵庫県立芸術文化センター

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22

tel: 0798-68-0223 fax: 0798-68-0212

※ 禁無断転載・複製・引用